夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

外科
放射線科
安齋醫院
院長 安斎徹
副院長 広野恵三
平市田町電四七五

満場一致 原案を可決
健保事業で質疑應答

市會終る

昨報＝平市臨時市会は十日午前中に引続き午後の本会議で一括議案の採決を諮り満場一致可決、午後三時三十五分閉会した、終つて皇太子の立太子礼及び成年式とあつてさゝやかな祝宴を開いた

午後の質疑応答で特に市国民健保条例改止の件が問題となり国民健保事業の経営難から▼入院患者に支給していた食事費は今後除く▼療養の給付は従来、死亡するか全治する時まで支給していたものを二年間とし、既に二年を経過した者でも一応来年三月三十一日迄延長する、担当医でない医師にかゝつた場合の療養費の支給は三カ月と限定する、担当医に切替えられた時は二カ年からその分を差引いて支給する▼結核患者でパス・マイシン等を使用する特殊医療については療養の給付は従来市負担が半分（国庫負担を除いて）だつたが今後は給付せず被保険者の負担とする、療養費の支給についても同様とする

といつた市当局の提案説明に対し意見続出、町田議員から『結核防止問題に就いては政府も躍気になつている折柄、それに永く病気にかゝる者こそ医療費の負担が増崇するのだから健保事業の主旨に逆行するもので市当局ではこの様な措置をする前にもつと打つ手を考えるべきだつた』と当局につめよつたが伊藤助役、阿部保険課長からそれぐ〃答弁があり『市の健保事業は本年度徴収額千五百七十二万千百五十五円に対し医療費の支給見込額が千七百四万四千七百円とあつて月十一万六千円からの支払不足が生ずることになり結局、医師、利用者代表で組織されている健保運営審議会に諮りこの様に決まつたもので断腸の思いでかゝる措置をとつたものだ』ということで種々質疑応答があつたが議員一同了承、本会議で可決されるに至つた、なお市制十五周年記念事業として色々議員から提案あつたが野沢議員からの提案になる『議員から各千円づつ集め市公民館に図書を寄贈しよう』ということに満場異議なく賛成した

三波スト突入
磐炭労の十炭礦

磐炭労の第三波ストはきよう十一日午前六時（一番方）から福島地区十炭鉱十労組（人員九百九十六名）が二十四時間ストに突入した減炭予想四百七十屯、明十二日は茨城地区がストに入る予定

磐炭労では十一日午後一時から東部鉱連と事務折衝を開いた後団交をもつた

知事から電報

十日磐炭労では大竹知事から次の如きスト早期解決の電報が入つた『争議の早期解決を計るため積極的に団交の推進を願う』これに対し大河原委員長は直ちに『電文感謝す、御趣旨に添うよう努力する』と返電

無期限ストへ
十四日から突入に決る

磐炭労斗争委員会は十日午前十時から平市金田旅館に開き引続き午前一時から最高戦術委員会を開き中斗の要請による第四波無期ストの実施に就き協議した結果、十四日から無期ストに突入することを決定、直ちにオルグを各ヤマに派遣、組合内の強化を計ることになつた

スト方法については十二日午後四時から再度最高戦術委員会を開き協議する

これによつて中小炭鉱が大手筋と歩調を合せ先き知れぬ無期ストとあるだけにどこまで続くか、その成行きが注目されている

船積氷値上げ

小名浜漁協組、同底曳網漁協組では船積み用氷（一本三十六貫匁）の販売価格を三十円値上げ二百三十円と決定、十日より実施

福島賣場は低調
前節競輪状況

十一月平競輪前節三日間の売上げは千七百五十五万七千四百円、新たに加えられた福[illegible]外売場は百八十八万三千九百円で郡山二百三十万二千六百円、若松五百二十四万二千六百円、三丁目二百六万四千六百円で福島は幾分低調だつたが初回だけに前途有望と見ている当初三丁目場外売場程度の売上げを見込んでいたもので後節にピッチをあげ四百万円位は獲得出来ると見込んでいる、二日目四レースに五千五百円の中穴があつた

植田署に凱歌

植田地区警察署対錦中学野球戦は十日錦中で挙行十五対二十の差で警察署に凱歌があがつた

年末の金融懇談会
十三日平市公會堂で

中小商工業者に対し年末金融を計るため県信用保証協会平支部では十三日午後一時から市公会堂日本間に信用保証協会の業務説明会と併せ金融懇談会を開催する、講師は本部の河原田主事、県信用保証協会の年末金融対策に対し東邦銀行では既に一億円の融資を決定しているため各銀行でもそれ相当の融資を行う見込みで炭鉱、漁場を控える当地方には相当枠の融資があるものと予想、同協会平支部では次の如く利用希望者に呼びかけている

融資金額は一口最高三十万円で取扱期間は十二月一杯、融資対象は中小商工業者への運転資金で期間は申込みの日から六十日間である

融資期間が二カ月と短期のため期日まで返済しない者も出てくるので本部では種々対策を検討している

あす四時間停電
水素など六大工場を

賃上げ要求斗争中の電産労組では引き続き中央指令で明十二日午前十時から四時間にわたり管内の五百キロ以上の大口工場である日本水素、呉羽化学、福電、日本専売公社製塩工場、大阪造船、磐城セメントの六工場に第二次停電ストを実施する、又十三日は第九波電源スト（県内二十五％制限）を実施する

藝能發表會や手工品展
湯本記念行事

湯本町内小中高校長会は八日午後一時から湯本一小に開き町制施行三十周年記念行事につき協議した結果二十三日午前九時から公民館に合同芸能発表会、二十三、四の両日午前九時から四時まで常磐炭鉱自治会館に手工品展示会を開くことをきめた

敬老會開く
廿五日白水で

内郷町白水部落館主催の敬老会は二十五日午後一時から白水願成寺に開き六十五才以上の高齢者を招き甘酒とパンを進呈し児童生徒の演芸で慰安することになつた

内郷二中で検便

内郷二中では八、九の両日全校生徒の検便を行い寄生虫検査をする

天気予報

十一日

【今晩】南東の風始め晴れ間あるが後本曇りとなる

【明日】東乃至南の風、曇りがちで時々雨、海上今晩次第に風波高く明日明後日にかけて風波高い、殊によるとシケる恐れがあるから小型漁船は注意を要す

（写真は四十年前の産業博覧会）

市制施行十五周年 躍進の跡を見る

四十年前

吉屋貞一

待つ身になれば一日も千秋の感があるけれども、月日という化物は後から回顧すれば脱兎のように逃げ去つて夢幻の裡に姿を隠すものか、つい先頃の平市制施行と思われても、いつしか十五周年を迎えたわけである。古い町制時代の思い出に遡つて色あせた記憶の糢糊を辿つて見れば、私が臨栄は平の里に始めて草鞋ならぬ靴をぬいだのは四十年ばかり前であつた。映画館は一つも無く、劇場は今の聚楽館があるだけで、暫くして駅前に有声座という映画館が出来て弁士と楽隊入りで好気心を湧き立たせたものだ。

平に来た翌る日から其頃として珍らしい大掛りな石城産業展覧会が開かれ、県下から見物人が来たほどで、これが磐城産業文化祭の元祖というところかも知れない。その頃の郡役所は田町のつき当りで線路側にあつて町役場の跡は清水医院になつた。酒が飲めない私は当時売り出したばかりの森永のキャラメルをポケットに入れて洋服に下駄ばきで街を歩いていた。

既に銀行は旧政友の平銀行（今の常陽銀行）と新政友の磐城銀行の二本建てが始まり、平銀行は頭取に先代山崎与三郎、取締役木村清治、支配人は昭和文学の創案者で国学改良に熱情を傾けた神谷辰五郎（重量挙の神谷兄弟の祖父）の諸氏で片や磐城銀行は常磐炭田の開発に依つて勢力を獲得した新政友の御大白井遠平氏の息樗之氏のもとに取締役木田織江、支配人横内直温氏に次で其席に着いた草野紳平氏は今度赤井村の教育委員になつている。

町の顔役は旧政友の佐藤庄太郎（後の代議士政友会県幹事長）と新政友から井上茂作（消防団長）などで後年の代議士鈴木辰三郎氏は赤井の田久弥七氏等と共に郡会議員の職にあつたように覚えている。諸橋市長は早稲田大学に学び関内正一氏は中学生だつたかと思う。二代山崎与三郎、猪狩庄平、大森勇、清水広政の諸氏は青年団の指導者格だつたらしい。新聞の特派記者は多数で国民、報知、万朝、中央、時事あたり何れも記者が駐在して筆陣を競い、町から相当に優遇せられたのか有志の宴会に揃つて招待されることが度々あつて酒に強い豪の者が多かつた。福島民友の金子記者は野崎、荻原若松などの諸氏を語らつて早大卒業の一書生に過ぎない比佐庄平氏を代議士選挙に立候補させて磐城銀行頭取白井氏と争つて勝ち、報知の佐々木記者は酒豪家であつたが新藤旅館（今の甲陽館前身）に下宿しながら、突然にも一介の田人村長田子氏（健吉氏はその長男）を県議候補に押し立て、最高点で当選させたなどの藝当もあつた

硬派の動きに対するわけでもないが、その頃は一般の新聞に花柳界の艶種記事が毎日のように紙面を賑わしたのは面白い現象であつたけれども其方面が特に不如意だつた記者は私と福島民報の八代氏（県文化賞の八代鹿島村長の長兄）で私は飴をなめながら水道の布設と商業学校創立を筆に口に唱えていた。芸者は七八十人居たか三十分（一本）十二銭の時代で一円五十銭でも一人なら酒と料理に芸妓が招かれたとは思えば、金の価値も下落したものだ。その頃は料理屋も芸妓屋も党派的の問題は無く洋食専門店が一つ、谷口、大貞松本楼、一の井、湖月など記憶に残つている。芸の仕込みの稽古の所で信用のあつた品沢という芸妓屋に小菊と名のる妓が居たけれど名前が洒落ているから覚えているだけの話でこの巷に縁が薄いせいか艶な回想はない。

栄枯盛衰は世の習いとは云え、町の家々は随分変つたようで田町銀座で当時からの店は五六軒に過ぎないかと思われる。中学校は磐中、磐女だけで、祐賢学舎という私立学校が永年に渉つて子弟の教養に尽したので創立者の大和田氏の如きは表彰されてよい教育家であろう。甘い方の店は和泉屋、松本、松月堂、開花亭、松屋など古い店があつた。先ずケーキは殆んど姿を見せぬ位で田町にあつた宮城堂がシュークリームを作つて町の人を珍しがらせた。二丁目にあつた清水堂書店は殆んど独占的に読書界に優位を占め、文学方面は牧師の山村暮鳥氏が先導のかたちで青年子女の間に崇拝され私は時々論議を交しながらも氏は変ることなく親愛の情を示して下さつた平銀行の楼上は十三日会という文化の会合が毎月催され、読書会に似た運営であつたと思う。私が東京に移る際の郡長は斎沼錦太郎氏で、其後に氏は磐城炭鉱の事務長に就任し何れも令名があつたそうである。

毎度有難とう御座います例年の通り
兎肉を始めました
百匁 九十圓
諸鳥、鶏卵
川魚、兎肉
長谷川鶏肉店
平市白銀町大通り

☆☆演劇會員募集☆☆
地方文化向上と演劇研究を目的として現代座同人を結成しました　就ては演劇愛好者の会員を募集します
詳細は左記に御連絡下さい
現代座同人
平市寿百貨店二階気付

自家工場独特の製品
結婚調度品と家具類
豊富に取揃えました
▼箪笥▼洋服箪笥▼鏡台▼茶箪笥
▼戸棚▼本箱▼机▼椅子　其の他
大特価で奉仕致します何うぞ
店内を御自由に御覧下さい
丹野家具店
植田町本町　電話二〇一番

……伊勢崎……
かすりめいせん
……宣傳特賣中
かみや独得の逸品新柄を
豊富に取揃えました
★1500円…3500円☆
女店員募集
20才以下で市内居住の方　先に来店された方も新しく履歴書を提出して下さい
呉服と服地の店
平三 かみや 電256
会員の店チケツト大歓迎

七十五日生きのびたい方に
初ものを食べれば七十五日生きるといいますが日本ではじめてのナイロン混紡サージが当店にお目見えしました。ちぢまず純毛よりも強いこの生地の寿命は七十五日どころの騒ぎではありません
●おすゝめ出来るナイロンサージ
一ヤール　二九〇円
小名浜
平市
藤越

日刊（除月曜）　1カ月金100円郵送126円（週2回四頁建）定価一部（二頁）3円（四頁）6円　（第三種郵便物認可）

遂に白骨を發見
愛人殺しの證據固む

既報＝大野村玉山山林の恋人殺人埋没事件を捜査中の平地区署は容疑者柳井常男（二四）を道案内に十一日も早朝から死体さがしを続行していたが正午過ぎ柳井の自供による“山合の沢”から凡そ三十米上に昇つた窪地から被害者草野セツ子さんと見られる白骨とハサミ一丁が発見された、白骨は果して被害者のものかどうかは精密鑑定の結果を待たねばならないが九分通り被害者のものと認定され遂に捜査開始以来七日目で捜査陣に凱歌が挙つた

老人に多い慢性便秘
切開手術で治癒
松尾博士 學界に研究發表

医学界では慢性便秘症は治療に処置なしとされこの研究は大きな課題となつていたが、この程平市大町医学博士松尾正平氏（四〇）＝外科婦人科＝が四年間に亘り実地の研究が実を結びようやくこの病症の一部に対して仙骨前交感神経を切除することにより全治することが立証され去る九日郡山、福島高校厚生学院で開催した県医師会創立満五周年記念学術大会に於て発表し大きなセンセーションを呼び起した、日本医学の権威者木本誠二東大教授も関心をもち松尾氏宅を訪ずれこの研究を聴取した

〇…慢性便秘症とは十日も大便が通じない症状のことでこれは坐業の生活をする日本人の老人達（五〇才―六〇才）に特に多く千人に対し六、七人の割合に罹患している、従来下剤服用或は大腸切除以外に方法がなく悩みの一つであつた

〇…療法は大腸にある腹部交感神経のうち仙骨前交感神経線を或る程度切除することにより大腸の働きが再活動して便通すると云うねらいでこれには東大沖中教授の理論である処の

『大腸には腸部交感神経がありその神経には交感神経と副交感神経に二分されて形成されていて互に均衡を保つて神経が働いている場合は正常（健康）であり、その両神経が均衡を保たない場合に腹部疾患が起る、この病源神経の不均衡発見は銀染色法、薬物学的用法により神経優劣が査定できる』

があるこの理論から押して下行結腸型便秘症には仙骨前交感神経線を切除することによつて完全に機能が働き正常になるという実験結果から論理を考察したものである

〇…この手術は四十分、生命に別状なく正常に回復するのは二週間後である、この療法では男性の場合性器の働きに影響するので適用されず『女性にのみ適用する』ということ、病症の一部形状に関してのみ適用するという二ツの欠点がある、将来は外の病症型に対しても又男女を問わずとも療法があるものと推論されており今後同氏の研究は大いに期待されることだろう

松尾医師談『この便秘症の型には❶上行結腸型❷横腸結腸型❸下行結腸型❹直腸型の四形式があり仙骨前交感神経の切除は❸の下行結腸型便秘症にのみ適用されることが多年の研究によつて判りました、四年前には『ぼうこう痛に適用する実験として行つてみたところぼうこう痛とこの便秘症にも効用があることが判つた、現在まで従来の在り方である大腸の詰め合せの手術では癒らず患者から苦情がくる、この便秘症患者に切開手術したが形式に対する研究が足りなかつたゝめ十四人中六人が効き目がなかつた、現在まで八人の患者を治療している、それに自信を得て発表したが今後も充分研究を続けるつもりだ』

（写真は松尾博士）

七日出航消息絶つ
八名乗組の落成船

茨城県磯浜町関根幸太郎さんは十一日小名浜海上保安部へ磯浜港所属カツオ一本ブリ漁船吉勝丸（一〇トン）の捜索方を依頼した、届出によると吉勝丸は田町川上鈴雄さん所有で川上船長ら八名の乗組員を乗せ去る七日午前六時半ごろ飲料水、燃料二日分を積んで磯浜港を出港、漁場に向かつたまゝ消息を絶つたもので同船には無線機設備がないため安否がきづかわれている、同海上保安部では巡視船あけぼの丸が同日午前十時捜索のため出港した

少年犯罪の一掃へ
B・B・S運動
湯本町で青年らに呼びかけ

湯本地区少年保護司協会では磐崎湯本地内から少年犯罪を一掃するためB・B・S運動を展開することになり全国的に行われている、青少年保護育成週間を機会として青年及び高校生有志に呼びかけることになつた、B・B・Sとはビッグ・ブラザー・シスターの略号で青年たちが保護少年の一人一人に附添い兄姉のようになり愛情を通して保護善導し優良少年に育成してゆくもので少数の警察官、民生委員、保護司法たちの活動を援助し明るい町を建設する目的なので町民の期待は大きい

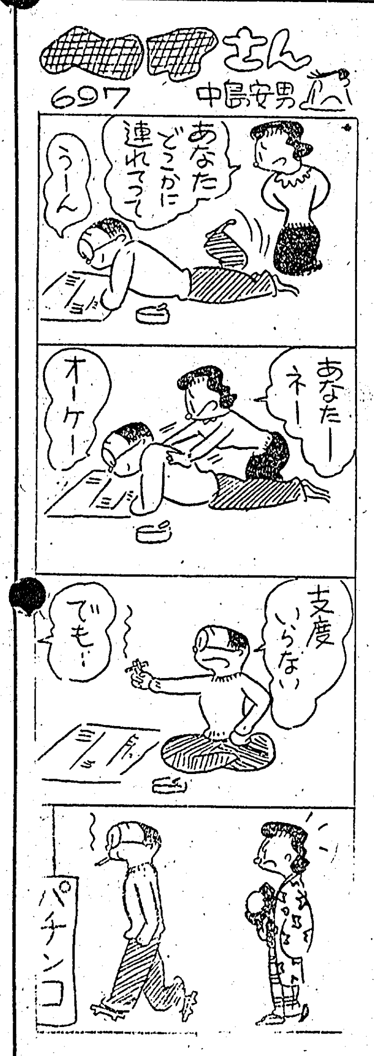
製氷工場落成式

小名浜漁協組製氷冷凍工場落成式は十一日午前十時から東北海運局小名浜支局隣りの同組合講堂に開き三代同組合長から請負者中須製作所、製氷冷凍工場建設促進委員長立花秀吉氏に対し感謝状を送り続いて大竹県知事代理菅野、水産課長、水野町長、石原参議員、大井川県議員、鈴木県漁連合会長らの祝辞があつた

暴行で挙る

内郷地区署では十日夜同町宮字金坂新泉亭主人武田利男（三一）を暴行傷害の現行犯、同町宮字蛭子土工吉田三郎こと寿公（三一）を暴行傷害器物毀棄容疑で逮捕した

武田は自家の接待婦某女（二一）を吉田が無断で連れ出して外泊し同日午後二時ごろひよつこり帰宅したので抗議を申入れたが軽くあしらわれたことから喧嘩となり武田はウヰスキーの瓶で吉田の頭部を撲りつけ更に割れた同瓶で頭、顔、喉頭部を突き刺し全治一カ月間の重傷を与え、吉田は武田に撲る蹴るの暴行をはたらき全治一週間の傷害を与えたほか腹いせに窓硝子三十八枚、家具類をたたきこわした疑いで吉田は酒癖が悪く今まで数回に亘り武田を訪ね因縁をつけては恐喝していたらしく同署では厳重追及中


さん
697
中島安男
あなた どこかに 連れてって
うーん
あなたー ネーー
オーケー
支度 いらない
でも…
パチンコ

舗装促進へ
湯本で陳情

湯本町土木委員会は八日午後一時から役場会議室に開き県道の道路舗装につき協議した結果、笠井線延長八百米、石畑線延長百米の道路舗装促進方を地元負担金百万円で県に陳情することになつた

沈没船引揚げ人かわる

東京都中央区日本橋小舟町一ノ一金子商店海事部から十日東北海運局小名浜支局に貨物船第八快進丸（九百十四トン）の解撤引揚げ作業は海底面からの露出船体を除き完了、爾後の残骸引揚げ作業権は双葉郡請戸村字請戸川村公氏に譲渡したと届出があつた

第八快進丸は昨年三月一日の時化で小名浜町日本水素工場南方約三百米の沖合で坐礁沈没、金子商店海事部がこれを買収、去る三月から六月までの三カ月かゝつて引揚げしていたものでこんどの残骸引揚げ作業は明年一月三十一日までに完了の予定、全船体のスクラツプは三百トンだと云う

スリ漢に殴らる

平市三丁目一無職遠藤修次さん（六四）は十日午前七時五十分ごろ平駅待合室ズボン右尻ポケツトの現金四百円入り財布をスラれたのを発見、後にいた二十四、五才位の茶ジャンバーを着た男へ『お前がとつたんだろう』と詰めかけたところ顔面を殴られ全治二日間の傷害を負つた、件の男はそのまゝ逃走した

わいせつ本押收

内郷地区署では十日朝町内六軒の本屋を急襲わいせつ文書の一齊取締りを行い綴字町の内小野書房から『傑作読物』と附録『青春のほうこう』四冊を押收した

磐農高マラソン

磐農高生徒の立太子礼を祝う植田勿来間八キロのマラソンは十日挙行好記録をもつて終了、入賞五十名に対し賞品を授賞したが、一等から五等までの入賞者は左の通り

一等大川聡（三十九分二十秒三年）二等氷山岩雄（三年）三等沼田浩（一年）四等鈴木武（二年）五等鈴木卓（二年）

電線また盗まる

平市中神谷字中島地内の東北電力平保線所所有二・九ミリ電線十キロ（四千五百円相当）が切断盗まれているのを十日夕刻発見し平市署に届け出た

水田二毛作に麦播き始る
小名濱町方部

殆んど稲刈りの済んだ小名浜町旧玉川方部では水田二毛作の準備に取掛かり早いところでは麦播きを始めた、役場の話では例年と較べ五、六日早く麦作は水田二毛作二十町歩、畑作百十町歩、これが済むと石城名物の空ツ風が吹始めるぞと農夫たちは忙しそうに立働いている（写真は麦播き）

ラジオ JOHQ JOHZ

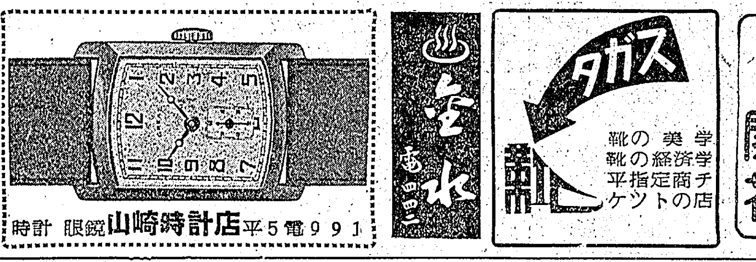
（12日）

前七・一五 スポーツ福島
前一〇・三〇 学校放送 小学校三部『音楽の世界』安達郡大平村小学校
後〇・一五『子供の時間』童話 岩間芳樹作
後〇・四〇 芸能クラブ 唄と軽音楽

ちかやのYシャツ

蛇の目ミシン
平市南町電九六〇
草野ミシン商會

平市大通り三丁目角
音楽の店
高野文化堂
（蓄音楽器部）



時計 眼鏡 山崎時計店 平5電991

金水 電四三

タカス靴店
靴の美学
靴の経済学
平指定商チケツトの店

かつぽう 開花

洋服は高島屋 平二

産婦人科 平市田町 松本医院

南洋アピトン材のフローリング
丸一木材
平・五丁目電二九〇 五五六

なべ料理 天婦羅 天金 平三田小路・電九五

肛門科 外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）電話一二九番

[illegible]

季節料理 すき焼 洋食と鍋ものべ 伊勢屋牛 一井 平田町 電一〇九 ¥200.00

皆様の利益を護る店
大黒屋の七五三まつり
平支店
可愛いゝスタイルの子供服を各種取揃えまして皆様の御来店を御待ち致して居ります
平本店
七五三お祝用美しい友禅 四ツ身 一ツ身を取揃えました
小名濱・湯本店も御覧下さいませ

外科（胃腸科）整形外科 産婦人科 レントゲン科
（入院随意）
労災保険指定医
永井醫院
院長 永井勝三
植田町本町43 電47

秋の味覚！
蒲焼 うな丼 御重 辨當
自慢 カツ丼 ランチ
生寿司 金時
小名浜駅前 電一二八

甘味くめどもつきぬ桃の井の味
観光銘菓 八景 桃の井
御贈答品に 御土産品に お茶受品に御利用下さい
製造元 金澤屋
平市一丁目角 電三二七